

# Bibliophiles

ビブリアファイルズ No.15(2017年度)

新着図書案内・お知らせ 西宮東高校図書館

(ここで紹介するのは新しい本の一部です。)



## 『統計学が最強の学問である』

西内啓

「生徒の成績に基づいて教師に競争をさせて、その結果を教師のボーナスに反映させれば教育の質が向上するんじゃないか。」と考えた人がアメリカにいて、本当に統計を取ってみました。統計結果は、「何の改善も見られなくむしろ悪影響」(笑) だったそうです。このように統計学とは、一定数のデータさえあればどんな分野でも最速で最善の答えが出せる最強の学問だ・・・というのが筆者の主張です。ちなみに「ビジネス書大賞」を受賞したベストセラーです。

## 「ふしぎ?なるほど! 西洋美術たんけん」と「日本美術たんけん」シリーズ、入りました。

有名なムンクの『叫び』。でも、叫んでいるのはあの絵の中央にいる人じゃないってこと、知ってました? 自然のどこからともなく叫び声が聞こえるので、あの人は怖くなって耳をふさいでいるんですね。このシリーズは芸術科の先生方が選んだ本で、古代から現代まで幅広く美術への理解を深めてくれます。

## 『86—エイティシックス』

安里アサト

とある架空の国では人種隔離政策が取られ、「人」と認められた者は全部で 85 ある行政区に住み、「人」と認められなかった者は 86 番目の区に強制的に住まわされます。そこでは「エイティシックス」の烙印を押された少年少女たちが日夜「無人機(「人」ではないので有人でも無人になる)」として隣国と戦い続けていたのですが・・・第 23 回電撃小説大賞を受賞した、話題のライトノベルです。将棋ラノベの人気作『りゅうおうのおしごと!』(白鳥士郎) も入りました。

## 『先生が薦める 英語学習のための特選映画100選 高校生編』

映画英語アカデミー学会

レンタルで気軽に借りられる洋画 DVD。なにせネイティブが話しているんだから、英語の学習に効果があるのは分かるんだけど、難しそう・・・そう思っているあなたは、是非この本を手にして下さい。リスニングの難易度を9項目・5レベルで分析していますし、有名なセリフやあらすじの紹介は読み物としても面白いですよ。

## 冬季オリンピックを楽しみましょう!

徐々に盛り上がって来てますね、平昌(ピョンチャン) オリンピック。いよいよ2月9日から、そして障害者のためのパラリンピックが3月9日から始まります。図書館でも『氷の競技・種目の技やみかた しらべよう!知っているようで知らない冬季オリンピック』が入りました。スケートやカーリングなどの、ルールや楽しみ方が分かります。また『雪・氷のうえて競う! まるわかり!パラリンピック』は、なじみの薄い障害者競技について豊富な写真で解説してくれます。

## 『ピアリス』

萩尾望都

『ポーの一族』などで有名な少女漫画家・萩尾望都による SF 小説です。巻末のインタビューによると、この小説を書くきっかけは「描きたい SF マンガのアイデアは色々あるのだけど、連載中のマンガで忙しくてとても描く時間がない。でも小説だったら文字だけだから書けるかも」ということらしいです。しかし「文章はめっちゃめっちゃ自信がない」ので、「木下司」という男のようなペンネーム(笑) を使って 1990 年代に文芸誌に連載したのだとか。その雑誌が廃刊になったので、この小説も未完なのですが、萩尾望都自身によるきれいなイラストが多く、マンガが好きな人は楽しめると思いますよ。

## 『パンダぴあ』 ぴあ MOOK

パンダブームの昨今ですが、実は日本にいるパンダ9頭のうち、6頭が関西にいてることをご存知? パンダの写真撮影のコツなど、パンダに関する情報が満載の本です。



## 図書館閉館&長期貸出のお知らせ

1年に1度の本の点検の時期がやって来ました。

**1ヶ月ほど本が借りられなくなります!** 下記を良く読んで図書館の利用に役立ててください。

- ①2/8(木)~2/20(火) 長期貸出、返却は3/22(木)
- ②2/21(水)~3/21(水) 貸出し不可
  - I) 2/21(水)~2/27(火) 閲覧室のみ利用可
  - II) 2/28(木)~3/21(水) 図書館全面利用不可
- ③3/22(木) 23(金) 開館、春季休暇貸出し

## 『地球のはじまりからダイジェスト

地球のしくみと生命進化の46億年』

西本昌司

私たち人間は酸素がないとすぐに死んでしましますが、私たちの祖先の「原核生物」や「真核生物」にとっては、酸素はむしろ「毒」でした。酸素が DNA を破壊してしまうからです。では私たちの祖先はいつ・何のために「毒」である酸素を必要とするようになったのでしょうか?・・・この本は地球の46億年の歴史をダイジェストで振り返りつつ、こうした「なぜ」に答えてくれます。

## 今号のひとこと

Alles, was ich weiß, ist  
dass ich kein Marxist bin.  
ただ私が知っているのは、  
私はマルクス主義者ではない、ということ  
である。 カール・マルクス(1818-1883)

今年、生誕 200 周年を迎えるマルクスの名言です。彼の「世界を変えよう」という呼びかけから、「マルクス主義者 Marxist」なる表現が生まれ、世界でさまざまな革命が起きました。しかしマルクス自身は、自分といわゆるマルクス主義者との間に「ズレ」を認識していたようです。 **自分の名を冠した「〇〇主義者」では自分はない、** と言った人を、マルクス以外には知りません。